

祓詞 はらえことば

掛かけまくも畏かしこき伊い邪ぎ那な岐ぎ大おほ神かみ 筑つく紫しの日向ひむかの

橘たちばな小な戸のをどの阿あ波は岐ぎ原はらに 御み禊そぎ祓はらへ給たまひし時ときに生なり

坐ませる祓はら戸へどの大おほ神かみ等たち 諸もろ諸もろの禍まが事ごと罪つみ穢けがれ有あらむを

ば祓はらへ給たまひ清きよめ給たまへと白まをす事ことを聞きこし食めせと

恐かしこみ恐かしこみも白まをす